

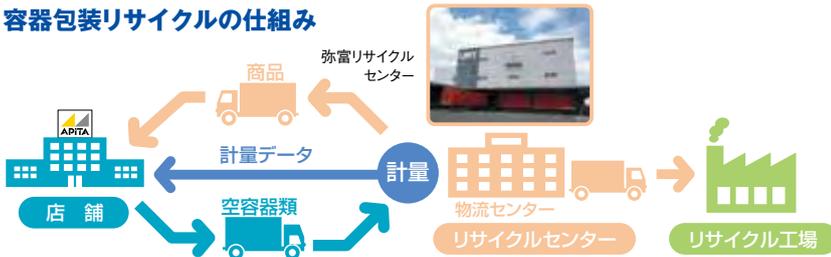
② 使った後の容器包装を廃棄物にしない取り組み

リサイクルセンターに集約

リサイクル回収の輸送にかかるエネルギーやCO₂の排出などが問題にされることがあります。ユニーでは、店舗から配送センター内のリサイクルセンターに搬送する際に、商品物流便の帰り便を使うことにより、無駄な燃料やCO₂排出削減に努めています（現在、北陸地区・中京地区の配送センターにリサイクルセンターを設置。その他の地区は店舗から直接リサイクル工場へ搬入しています）。

リサイクルセンターでは、各店舗から回収した使用済み容器を計量し効率的に搬送しやすいうように圧縮し、それぞれのリサイクル工場へ搬出します。

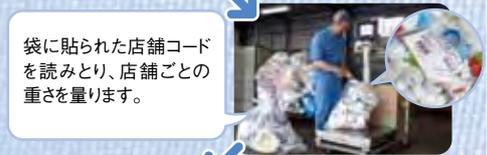
容器包装リサイクルの仕組み



計量システム



各店舗からリサイクル資源が到着します。



袋に貼られた店舗コードを読みとり、店舗ごとの重さを量ります。



計量したデータはユニー本部へフィードバックします。
※計量システムは、中京地区で実施

リサイクルボックスによる容器回収

ユニーはお客様の家庭から出る廃棄物を削減し、再生資源とするために、使用済み容器包装を店頭のリサイクルボックスで回収しています。これはお客様と一緒に進める「循環型社会」構築のための取り組みの一つです。

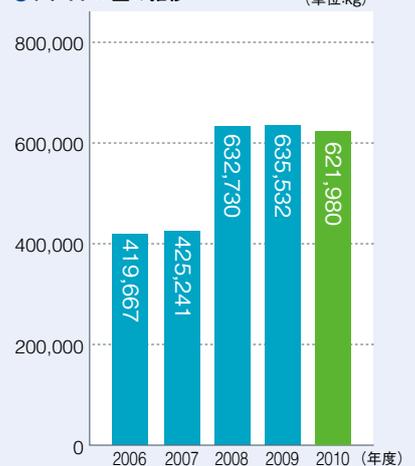
各店舗のリサイクル回収実績は毎月集計し、ポスターで公表します。またリサイクルの流れやリサイクル製品をわかりやすく説明したポスターなども掲示し、お客様にリサイクルの仕組みを理解していただくよう努めています。



■2008年にユースストアと合併し、店舗数が増えました。



●リサイクル量の推移 (単位:kg)



●参加店舗数と参加率の推移

年度	参加店舗	食品取扱店舗	参加率 (%)
2006	142	142	100.0
2007	142	142	100.0
2008	220	224	98.2
2009	223	223	100.0
2010	223	223	100.0